

オリンピック・パラリンピック競技大会学校連携観戦チケットの対応について

1 概要

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「大会組織委員会」）が、オリンピック・パラリンピックの観戦機会を子どもたちに提供するための「学校連携観戦チケット」について、本市では県費および市費で購入することとしておりましたが、6月1日（火）、大会組織委員会から、「学校連携観戦チケットのキャンセルを受け付ける」ことが伝えられ、改めて当初希望のあった各学校に意向確認した所、当初希望のあった各学校から以下の申し出がありました。

2 申し出内容およびその理由

中 学 校（当初希望2,445人）→ すべてキャンセル

高 等 学 校（当初希望 593人）→ 一部申し込み（469人）

（内訳）サッカー（163人）・ソフトボール（148人）

野球（158人）

特別支援学校（当初希望 136人）→ すべてキャンセル

○中学校及び特別支援学校

新型コロナウイルス感染の影響により、長期の休校措置を余儀なくされる状況も起きていることを踏まえ、感染リスクの拡大や感染者が出た場合の教育活動への影響などを鑑み、全校で参加を取りやめたいとの事でした。

○高等学校

申し込んでいる競技や日程を絞り、感染対策を徹底した上で観戦させたいとのことでした。高校生の場合は現地集合とすることも可能で、集団を分散して移動することでリスクを低減するなどの対策を講じて観戦させるとのことでした。

3 対応

大会組織委員会から、6月23日（水）が当該チケットのキャンセル受付期限とされているため、各学校からの申し出どおりキャンセルを行います。なお、県教育委員会は、6月23日（水）に県内自治体の最終申込枚数を報道発表する予定です。